

2020年度 放射線技術科中途採用技師の業務習得プログラム

1. 到達目標

入職後 7ヶ月目より、夜間業務を開始

*4ヶ月目より、日祭日の日直開始（月1回）

*夜勤当直体制の取り決めによって変更します。

2. 目標への具体的手段

- 夜間業務に必要なモダリティの習得項目
一般撮影、ポータブル撮影、CT、透視検査、stroke MRI
- 相談役制
相談役制を採用。相談役は科長、係長が選任。
勤怠管理方法、休暇取得ルール、その他について、相談役に相談ください。

3. 業務習得プログラム 案（15日ローテーション）

	午前	午後
1ヶ月	ポータブル撮影	ポータブル撮影
	一般撮影	透視検査・CT検査
2ヶ月	クリニック一般撮影	透視検査・CT検査
	クリニックCT検査	透視検査・CT検査
3ヶ月	CT検査	CT検査
	CT検査	CT検査
4ヶ月	CT検査	MRI検査
	クリニックCT検査	MRI検査
5ヶ月	クリニック一般撮影	ポータブル撮影・透視検査
	CT・三次元画像処理	CT・三次元画像処理
6ヶ月	調整期間	調整期間
	調整期間	調整期間

*時間外のCAG受け入れ準備については6ヶ月目に個別指導

4. 感染症対策

- 標準予防策等各種マニュアル等

5. 医療安全

- ハートコール、RRS要請基準について
- インシデントレポート記入方法

6. 専門性について

夜間業務開始月に、科長が面談を行い、本人の希望と業務の状況により調整し、各モダリティミーティングで協議予定。